

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日時：令和4年6月22日 13:30 ~ 13:45

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、反町専門職

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ課長 他3名

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社から、同社福島第一原子力発電所の原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった（資料1）。

- ・ SPDS (ERSS) 伝送項目の変更
- ・ 原子力防災管理者の代行順位及び副原子力防災管理者の役職の変更
- ・ 前回届出以降の読み替え（国土交通省の組織変更）の変更

原子力規制庁より、令和4年5月27日の面談で指摘した1号機及び2号機の使用済燃料貯蔵槽の水位の評価について、引き続き再説明の準備を進めるよう依頼した。

東京電力ホールディングス株式会社から、準備を進めているとのことだった。

6. その他

配布資料：資料1 福島第一原子力発電所 原子力事業者防災業務計画の修正（案）について（東京電力ホールディングス株式会社）